



今回の表紙は、西地区児童館の子ども達の作品です。

あったか

ネットワーク

平成22年11月1日

社協
かるいざわ

ATTAKA♥NETWORK

社協は、社会福祉協議会の略称です

55

- 第6回ふれあい祭り報告 p2
- 第17回軽井沢町社会福祉大会開催します／心のかたち展報告 p3
- 特別会員紹介／地域活動支援センターの活動から／
サロンで出来るレクリエーション p4
- 11・12月の趣味クラブ p5
- 福祉学習の報告 p6
- 理事会・評議員会 報告／シリーズ「健幸になるために」その4 p7
- 寄付のお礼／新任職員紹介／職員募集 p8

老人福祉センター
趣味クラブ会員の皆様へ

5ページに11月・12月の趣味クラブの日程表を
掲載しています。確認の上、ご参加下さい。

発行

軽井沢町社会福祉協議会

〒389-0111 軽井沢町大字長倉4844-1

電話45-8113(代) FAX46-2116

E-mail: karuizawashakyo@orion.ocn.ne.jp

触れて! 見て! 聞いて! 食べて! ... 盛況でした!

第6回ふれあい祭り

来場者は1,400名を超えました



9月26日(日)午前10時
青空の下、開会!!



司会進行をしてくれた小中学生
...今回は「司会」「受付」「来賓
入場」「接待」等々随所で小中
学生がボランティアとして活躍
してくれました



最後は全員で「ふれあい」を合唱
ふれあいのある軽井沢町になれ!
また来年も触れ合い満載の祭りを
作ります。

皆さまのお越しを
お待ちしております！

第17回 軽井沢町社会福祉大会

期 日 12月5日(日) 午後1時30分～

と ころ 軽井沢町中央公民館 2階大講堂

内 容 式典／演劇／講演会

入 場 料 無 料

主 催 軽井沢町／
軽井沢町社会福祉協議会



- 軽井沢高校演劇部と住民有志による創作劇
- 講演会
「出会い ふれあい 深めあいつながる明日へ」
講 師： 毒 虻 三 太 夫 氏

【毒虻三太夫氏プロフィール】

昭和11年3月生まれ74歳。12歳の時、舞台「鐘の鳴る丘」でデビューし、日本テレビの「笑点」出演中に立川談志の助言で、芸名に改名。『ウルトラマン』のアラン隊員やTBSラジオ『ミュージックプレゼント』でパーソナリティーとして活躍。株式会社『まむしプロダクション』設立、社長就任。辛口トークから生まれるユーモアたっぷりの言葉に中高年のファンも多い。現在は、芸能活動のかたわら、聖徳大学の客員教授として教鞭を執る。NHK連続テレビ小説『ひらり』『天花』や教育テレビ『福祉ネットワーク』など出演多数。

問い合わせ先 軽井沢町社会福祉協議会 地域福祉係 電話：45-8113 / fax：46-2116

手の写真&メッセージ展示 ～手の声を聴こう～

社会福祉大会 同時開催！

手は、その人の人生を語ると言われます。軽井沢町の人々の手は何を語るのか、手の写真と想いを添えて、町の声を表現します。

手モデル & カメラマン 大募集！

プロ・アマ問いません。
大切な人の手を撮ってみたい人、
撮られ“手”などを、募集しています。



お問い合わせ 地域福祉係 電話 45-8113

「心のかたち展」報告

去る、10月8日から14日までの7日間、離山公園内の「ギャラリー 蔵」において、「第3回アートでつなぐまち 心のかたち展」を開催しました。



障がいを持つ方が日ごろ制作しているアート作品と、活動を支援するボランティア団体「アートサポーター すけっと」の皆さんが企画運営している『アート講座』で作られた作品が一堂に並べられました。

今回は「心のかたち展」の標題文字を書いて下さった、故城詰登さんの作品展示も行いました。彼の残したひと言ひと言にハッとさせられたと、来館された方は深い感銘をうけていました。

社会福祉協議会は、障がいの有無を超えた温かい軽井沢町を目指し、「アート」を切り口にした活動支援にも力を入れています。より多くの方々と関わりを深めたいと思っています。

*『アートサポーターすけっと』では、随時メンバーを募集しています。文中の「アート講座」は年間を通じてほぼ毎月実施しています。障がいのある方と初めて触れ合う方でも大丈夫。一緒に楽しみましょう。

◆ 問い合わせ：地域福祉係 ◆ 電話 45-8113

● 社協特別会員紹介 ●



1. 企業名
有 大坂屋家具店
2. 業種
家具製造・販売
3. 一言 明治41年創業。軽井沢の歴史と共に家具作りを続けてまいりました。オーダーメイド家具をはじめ記念品などでもご利用いただいております。伝統を守りながらも今の暮らしに合う商品を取り揃えておりますのでご来店下さい。

取材：荻原保子



1. 企業名
キッチンパ
2. 業種
飲食業
3. 一言 軽井沢町に創業して14年目になります。その間多くの仲間や友人に支えられ感謝と恩返しを考える日々の中、地域密着型の店舗としていつまでも皆様のお役に立ちたいと毎日得意の中華にみがきをかけています。

取材：土屋慎一



1. 企業名
アトリエ・ド・フロマージュ軽井沢売店
2. 業種
チーズ、ピザ、チーズケーキ等の販売
3. 一言 軽井沢でチーズを販売して20年以上になります。国産第1号の生チーズを始め、常時15種類を揃えています。その他ピザ、レストラン仕様の焼きチーズカレーのパック、新発売の自家製カマンベールのラスクも好評発売中です。地方への発送も随時承っております。

取材：山辺修一

地域活動支援センター一日の流れ

地域活動支援センターは『おはようー』の元気な挨拶が聞えてくると、一日が始まります。午前中は、ジャムになる果物の下ごしらえの仕事をしています。とっても季節感にあふれています。午後の余暇時間は、自主製品の紙すき・裂き織りなど、利用者個々が興味のあるところで取り組んでいます。

更に今年度からは、週に2回の信濃追分駅の公衆トイレの清掃も行っていますので、一日があっという間に過ぎていきます。利用者の賑やかな声が聞えなくなると一日の活動が終わります。



① 仕事～今日は巨峰の種取りの仕事です



② 休憩～今日はテレビ何を見る？



③ 仕事の後は掃除～「頑張ってます」



④ 余暇～牛乳パックからはがきを作ってます



④ 余暇～裂き織りですどんな作品が出来るのかな

サロンでできる！レクリエーション

ビンゴゲーム

*用意する物…紙・ペン（筆記用具であれば何でも可）

- ① 紙を縦4等分・横4等分（縦・横同じ数）にし16マス作り、線をひきます。
- ② お題を決め、1マスに一つ記入します。
（例：都道府県 好きな都道府県16個記入。）
- ③ 記入し終えたら、リーダーの人が一つずつ発表していきます。
- ④ 答えがあった場合、丸をします。
- ⑤ 縦・横・斜めがそろったらビンゴになり、数が多い人の勝ちです。
（介護業務係 柳沢）

長野	東京	神奈川	北海道
沖縄	大阪	香川	富山
青森	新潟	長崎	鳥取
兵庫	奈良	京都	福島

ポイント

一人から数人でグループになっても楽しめるゲームです。お題は色々考えられますので（国名・花等）、多く出るものはマスの数を多くして行って下さい。

★★★ 11月・12月の老人福祉センター・趣味クラブ ★★★

◆ 11月 ◆

日	月	火	水	木	金	土
	1 カラオケ(休み)	2 手芸(休み) 工作(休み)	3 民謡(休み) 書道(休み)	4	5 フラダンス (休み)	6
7	8 カラオケ	9 何でも歌おう会(休み) みんようを唄う会	10 ダンス 書道	11	12	13
14	15 カラオケ	16 手芸 工作	17 民謡(休み) 書道	18	19 フラダンス	20
21	22 カラオケ	23 何でも歌おう会 みんようを唄う会	24 ダンス	25	26 フラダンス	27
28	29 カラオケ(休み)	30				

※ 9月から23年3月末日まで、老人福祉センターは耐震改修工事のため、全館休館です。
 ※ 休館中の趣味クラブは中央公民館で行われます。なお、趣味クラブ送迎バスはありません。各自でお願いします。

◆ 12月 ◆

日	月	火	水	木	金	土
			1 民謡(休み) 書道(休み)	2	3 フラダンス(休み)	4
5	6 カラオケ	7 手芸 工作	8 ダンス 書道	9	10	11
12	13 カラオケ	14 何でも歌おう会 みんようを唄う会	15 民謡(休み) 書道(休み)	16	17 フラダンス	18
19	20 カラオケ	21 手芸 工作	22 書道 ダンス	23	24	25
26	27 カラオケ	28 何でも歌おう会(休み) みんようを唄う会(休み)	29	30	31	

福祉学習の報告

福祉はふつうのくらしのしあわせ。「ふつうのくらし」て？ ふつう、て？
学生たちが「福祉」を考える時間を持ちました。

軽井沢中学校

10月13日、軽井沢中学校3年生が福祉体験学習として福祉団体の方たちとの交流会を行いました。

■午前 ■ グループに分かれて体験・交流

軽井沢町内にお住まいの障がいがある方やひとりで生活されている高齢者の方、支援しているボランティアの方と出会い交流し、日々の思いを聞きました。



① 視覚障がいのある方から学ぶ

→協力：林さん・軽井沢点字サークルてんまり

- 視覚障がいがある林さん(佐久市在住)の講話
～日常生活の事、ピアノ弾き語り
- 点字で名刺作成

② 聴覚障がいのある方から学ぶ

→協力：聴覚障害者協会・SJC手のひらの会

- 聴覚に障がいがある方とのコミュニケーション／手話を学ぶ



③ 身体障がいのある方から学ぶ

→協力：身体障害者福祉協会

- 各々の人生における体験談を聞く
- すごろく、ボーリング、花札で交流



④ 知的障がいのある方から学ぶ

→協力：スペシャルオリンピックス日本長野軽井沢プログラム

- スペシャルオリンピックスの活動紹介／フロアホッケーによる交流



⑤ ひとりぐらしの高齢者の方から学ぶ

→協力：ひとりぐらしの会

- グループに分かれて料理制作を通じた交流
- トランプや花札を使った交流

■午後 ■ 聴導犬デモンストレーション

→協力：(福)日本聴導犬協会 (長野県上伊那郡宮田村)

聴導犬は捨て犬などから候補犬を選んで訓練し、耳の不自由な方(ユーザーさん)に生活に必要な音を教えること。音を聞き分け、時にはユーザーさんの命までも安全に保っていること、などを教えて頂きました。聴導犬は聴覚障がいの方にとって家族としてなくてはならない存在だと感じました。



東部小学校

10月15日、4年生の皆さんが車いす・アイマスク体験を行いました。介助する側、される側を体験して、車いすは見た目よりも扱いが難しかったことや、見えない方を誘導させるのに声かけが難しかったとの感想がありました。困っている人を見かけたら声をかけられる、助け合えるためにこの体験が役立てばいいなと感じました。



第2回理事会・評議員会開催

10月22日理事会・評議員会が開催され、次の案件を上程し可決・承認を頂きました。

理事会

- 平成22年度一般会計補正予算
1,640千円を減額し、予算総額512,459千円
- 安心生活創造事業の取り組みについて
- 評議員の選任について

《新評議員を紹介します》

新評議員 岩田 弘 氏
(老人クラブ連合会代表)

任期：平成22年10月22日～
平成23年3月31日



評議員会

- 平成22年度一般会計補正予算
1,640千円を減額し、予算総額512,459千円
- 安心生活創造事業の取り組みについて



シリーズ けんこうになるために

😊 第4回【腰痛を知ろう その3】 😊

寒さも増してきましたが皆さん定期的に運動はされていますか？ 寒い季節こそ体を動かして血液の循環を良くして体を温めましょう!! 今回も、腰痛予防の体操をお知らせします。下記の注意事項を読み、無理のない範囲で実施してください。

注意! 腰を痛めた直後は行なわずに、医師に相談してください。



1 腹筋の強化 (おへそをのぞく程度で)



2 腹式呼吸 (吸う時にお腹を膨らます)



3 座って行なえる腰の伸張

- ①、②は5回程から始めます。
- ②はお腹に手を置き膨らみを感じます。
- ③は、10秒数えますが頭に血が上らない様に途中で正面を向きます。

(介護業務係 佐々木)

次回：『転ばない体を作ろう!!』では、転倒予防の為の運動を紹介します。

新任職員紹介

老人福祉センター横にある、小規模多機能型居宅介護事業所「まさちゃん家」で4月から介護支援専門員（ケアマネージャー）を務めています。

1年前に軽井沢に越してきて、社協に在籍して1年が経ちました。

大きい身体なので声も大きいですが、親しみある笑顔の頼れる若手職員の一人です。

ラーメンの食べ歩きが趣味で、方々を食べ歩いているそうです。

…………… ご本人よりひと言 ……………

介護の世界に身をおいてからは八年目になります。介護の奥深さに驚きと戸惑いとやりがいを感じている日々です。夏の間はどこに行くにもアロハシャツで通しましたが、少々顔のつくりがごついで「その筋の人」に間違われていないか不安でした。近づいてくる冬の寒さにおびえながら、自転車通勤で運動不足の解消を目指しています。



むとう たいすけ
武藤 大輔 さん

(取材：地域福祉係 大沢)

寄付のお礼

介護保険事業指定寄付として

- 柳澤 廣 様 ……………入浴剤
- (故)篠原市郎 様 ……………5万円

社会福祉事業として

- 鎌倉 軽北 様 ……………古切手多数
- ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

社会福祉協議会職員募集

- ◆ 職 種 看護職 / 介護職 / 調理員
- ◆ 人 員 若干名
- ◆ 受付期間 随時
- ◆ 申し込み・問い合わせ



総務係 電話 45-8113

● 軽井沢町社会福祉協議会 ●

電話番号一覧

- 〒389-0111 軽井沢町大字長倉4844番地1
- *事務局（総務・地域福祉・ボランティアセンター）
電話45-8113 / FAX 46-2116
- *地域活動支援センター（共同作業所） 電話・FAX 45-8422
- *介護保険事業
 - ◆ 指定居宅介護支援事業（ケアプラン）…………… 電話45-8508
 - ◆ 指定訪問介護事業（ヘルパー）…………… 電話45-8508
 - ◆ 指定通所介護事業（デイサービス）…………… 電話45-8547
 - ◆ 指定短期生活介護事業（ショートステイ）… 電話45-0752
 - ◆ 指定福祉用具貸与事業…………… 電話45-8508
- 〒389-0111 軽井沢町大字長倉2363番地1
- ◆ 指定小規模多機能型居宅介護事業
（ヘルパー・デイサービス・ショート） 電話・FAX 45-8637
- 〒389-0111 軽井沢町大字長倉2371番地2
- ◆ 指定認知症対応型共同生活介護事業
（グループホーム） 電話 45-8641
FAX 45-8900
- *老人福祉センター 電話・FAX 45-7021
〒389-0111 軽井沢町大字長倉2363番地1

ちよつとひと休み

去る9月26日の「第6回ふれあい祭り」には、たくさん子ども達が「ボランティア」として参加してくれました。子どもは祭りに参加するのではなくて、お迎えする側で係わってほしい。そんな実行委員長の思いを学校や関係者にお伝えしたところ、様々な場面で子ども達が活躍してくれました。

オープニングでは、サッカーの試合さながら来賓の方と手を繋いで入場。硬い表情になりがちな来賓の方々もにこやかに入場して下さいました。子ども達も「私は町長さんだ!!」「議長さんだよ!!」と誇らしげに仕事に就いていました。ステージの進行も前回に引き続いて小中学生が担当しました。

「ふれあい祭り」はその名の通り「ふれあい」を目的にして開催しています。実行委員同士、参加者同士、実行委員と参加者、実行委員と学生のボランティア、学生のボランティアと参加者…様々なふれあいが生まれ、温かさを感じられる時間になったら、これ以上の喜びはありません。

今回は「ボランティア」として活躍してくれた子ども達ですが、将来は実行委員の一員として祭りのアイデアを出してくれたらな、と思います。大人の想像を超える面白くて奇抜なアイデアが出て、より一層祭りが楽しくなりそうです。

(大沢)